

キンダーブック1

5月号



表紙の絵から

今月のくまさんカーはクッキー屋さんです。くまさんがお届けするのは、こどもの日をお祝いするこいのぼりの形のクッキー。「みんながかぶっているのは何かな?」と、動物たちがかぶっているかぶともふれて、実際に折り紙などで作ってみてもよいですね。



からだを しらべるよ

ねらい 健康診断ではどんなことをするかを知り、怖がらず安心して受診できるようにしましょう。



くるりちゃんたちのようすを見て「お医者さんは痛いことはしないよ」「みんなのからだ元気か診てくれるんだね」と話しましょう。また、先に終わったにゃんたくんの笑顔に着目し、健康診断は怖くないことを伝えましょう。

やさしそうなお医者さんのようすや、聴診器をつけていることに注目しましょう。まわりが静かだと、聴診器の音がよく聞こえることを伝えます。不安そうだったくるりちゃんの表情の変化に気づかせましょう。



「くるりちゃん元気でよかったね」「お医者さんにお礼が言えたね」などと話し、「みんなもできるかな?」と問いかけてください。実際の健康診断のときに、体重計や身長計に静かに乗ったり、きちんと順番に並んだりできるよう、園の約束ごとを話してもよいですね。



どうぶつえんへ いこう!



ねらい 動物園の動物たちがどのように過ごしているかを知りましょう。

つかい方のポイント そうの親子の食事のしかたを見て、鼻をつけて何をどのように食べているのか、鼻の特徴を観察しましょう。動物もおんぶやあくびなど、人間と同じような行動をとることに注目して、自分たちとの共通点や相違点を話し合っても楽しそうです。



かぶと どこいった?



ねらい 絵探しを楽しみながら、こどもの日の行事に親しみましょう。

つかい方のポイント 「かぶと、どこへ行ったかな?」と問いかけ、それぞれのかぶとの絵を探して楽しみましょう。こいのぼりや柏餅などにもふれ、こどもの日の行事の話題へとつなげてよいですね。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
 「からだを しらべるよ」	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断ではどのようなことをするか知り、安心して受診する。 自分のからだに興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断は怖くないこと、痛くないことを伝え、安心して受けられるようにする。 パペットや、おもちゃの聴診器をつけて、「おなかをもしもしようね」と、健診のまねをする。 「みんなのからだは元気かな?」「みんなもできるかな?」と問いかける。 	健康 言葉 環境
 「おべんとう うれしいね!」	<ul style="list-style-type: none"> どんなお弁当があるかを話す。 野菜や肉などいろいろな物を食べると元気に過ごせることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「みんなはどのお弁当が食べたいかな?」「好きな物は入っているかな?」などと問いかける。 写真を見て好きな物を指さしたり、どんな盛りつけか尋ねたりして、興味をもたせる。 いろいろな食べ物をおいしく食べることで、元気に生活できることを伝える。 	健康 表現 言葉

